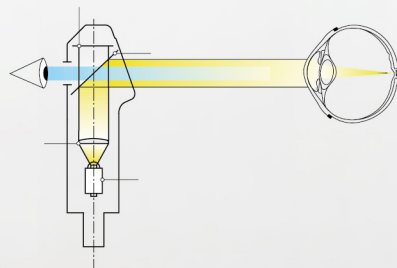




スキアスコープだから できること

調節異常による眼精疲労や小児の仮性近視など、オートレフケラトメーターのみでは検出困難な調節・屈折異常の発見に役立ちます。また、瞳孔や中間透明体の観察、円錐角膜の早期発見などの副次的な情報も提供してくれます。

- 光源に高品質のLEDを使用した最新モデルです。
- 明るく均質な検査光により、視認性に優れた網膜反射が得られます。
- パラストップ機構により、ワンタッチで平行光線の照射が可能です。



- ハンドルの抜き挿しに応じて自動で電源をオン/オフする充電器は、左右独立した充電機能を備え、過充電防止の安全設計です。

● M-805.35.401

ベータ200 LED ストリークレチノスコープNT4/ベータ4スリム充電ハンドルセット 3.5V

¥272,000

セット構成：ベータ200 LED ストリークレチノスコープヘッド + ベータ4スリム充電ハンドル + NT4充電器

連続使用時間：約3時間／フル充電：約3時間

● M-805.35.400

ベータ200 LED ストリークレチノスコープNT4/ベータ4スタンダード充電ハンドルセット 3.5V

¥261,000

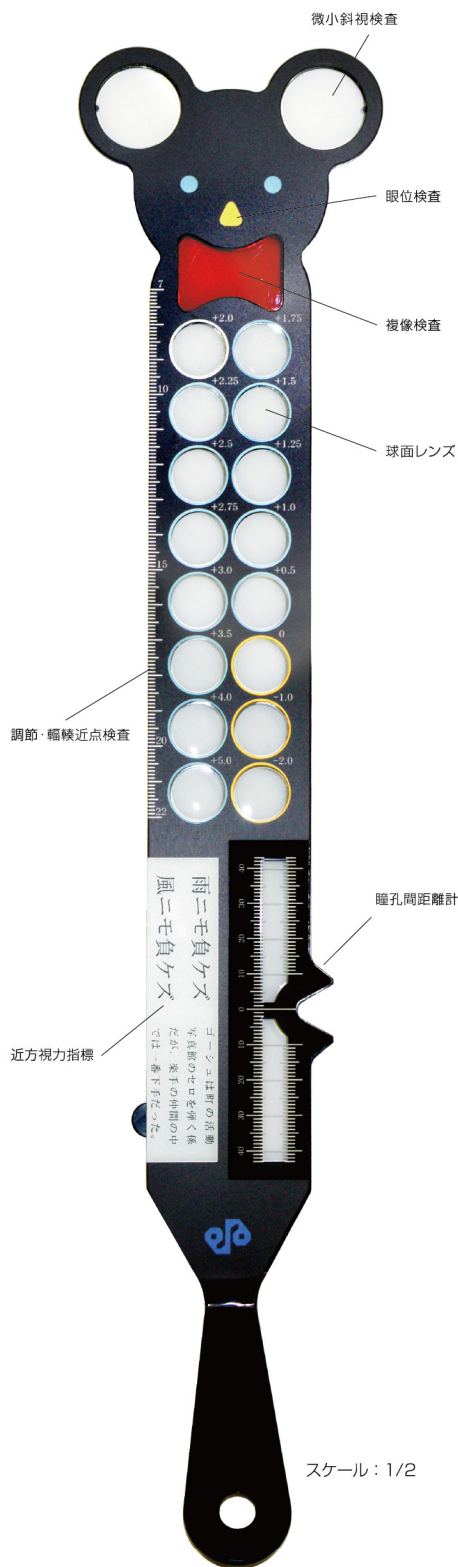
セット構成：ベータ200 LED ストリークレチノスコープヘッド + ベータ4スタンダード充電ハンドル + NT4充電器

連続使用時間：約9時間／フル充電：約2時間



オーバースキアとは

眼鏡・コンタクトレンズを装用したまま、あるいは検眼時のテストレンズ上から行うスキアスコピー（レチノスコピー）のことで、装用している度数が適切であるかを迅速に確認する方法です。コンタクトレンズの左右誤装用の発見や、眼鏡・CL処方時の最終確認に不可欠な技術です。



● M-0008 鈴木式ニューマルチ板付きレンズ

¥ 58,000

オーバースキアスコピーで使用することを念頭において考案された製品です。眼鏡処方の際に必要な検査が一通りできる機能を備えています。

【微小斜視検査】

6Dのプリズムで両中心窩固視の有無など微小斜視の検査ができます。4Dのプリズムと比べて眼球の動きが大きく判断が容易です。

【眼位検査】

固視点を移動させて眼の動きを観察します。

【複像検査】

赤色のガラスを使用して複像の検査をします。

【球面レンズ】

+1.0D～+3.0Dまでの範囲には、0.25D刻みのレンズを配列してわずかな過矯正も見つけやすくしています。

【調節・輻輳近点検査】

調節近点と輻輳近点の検査をします。

【近方視力指標】

処方度数で近方が案に見えるかの確認をします。

【瞳孔間距離計】

瞳孔間距離を測定します。(遮蔽板付)



● M-0009 鈴木式オーバースキアレレンズ

¥ 28,000

オーバースキアを迅速にマスターするために作られた製品です。正矯正を確認するため、白枠の+2.00Dのレンズを中心に0.25D刻みのレンズを配列して、わずかな過矯正も見つけやすくしています。判定の意味も記載されているため使いやすく理解しやすい製品となっています。

オーバースキアの基本はどの度数のレンズで中和しているかを確認するだけです。正矯正を確認するための白枠の+2.00Dのレンズを基準にし0.25D刻みのレンズを配列しています。

- 黄枠のレンズで中和した場合 近視過矯正または遠視低矯正
- 青枠のレンズで中和した場合 近視低矯正または遠視過矯正

例)

中和が黄色の+2.75Dであれば、0.75Dの近視過矯正または遠視低矯正です。正矯正であれば左右に並んだレンズで同行と逆行の網膜反射が確認できます。

※眼鏡矯正の過矯正の確認では、黄色の部分のレンズしか使用しません。



● C-000.33.011

スキア/レチノスコプトレーナー

¥ 124,000

スキアスコピー練習用のモデルアイです。

- 乱視軸測定範囲 : 0～180°
- 屈折異常設定範囲 : -7.0D～+6.0D 0.5刻み
- 瞳孔径 : 2、3、4、5、6、8mm

スケール：1/2

